正義と平和協議会現地学習

人道の港　敦賀ムゼウムと

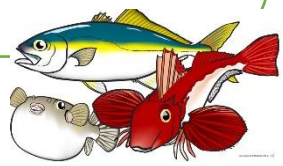
カトリック敦賀教会を訪ねる

敦賀港だから伝えられる「命」と「平和」がある

敦賀港は、明治から昭和初期にかけてヨーロッパとの交通の拠点としての役割を担い、1920 年代にシベリアから救出されたポーランド孤児、1940 年代に「命のビザ」を携えたユダヤ難民が上陸した日本で唯一の港です。
数々の苦難を乗り越えて敦賀に降り立ったポーランド孤児とユダヤ難民の史実を学びに行きませんか。

日　時；2021 年 10 月 9 日（土曜日）
集　合：JR 京都駅 7 時 50 分➡大津駅に移動
　　JR 大津駅 8 時 20 分貸切バスに乗車
行　程：JR 大津駅～敦賀ムゼウム見学～カトリック敦賀教会聖体訪問
　　～さかな町（各自昼食）～15:00 出発
帰　着：JR 大津駅 16 時 30 分予定
参加費；3000 円（当日徴収します）　　マスク着用
定　員：18 名(先着順)

ムゼウムはポーランド語で資料館を意味します



・・・・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

申し込み：正義と平和協議会事務局行

お名前　　所属教会

連絡先（当日連絡出来る電話番号）

集合　　JR 京都駅前(八条口ホテル京阪前)：JR 大津駅　　どちらか○をつけてください
電話：075－366―6609（火曜・木曜 10：00～17：00）FAX　075－366―6679
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：seiheikyo@kyoto.catholic.jp

主催：京都教区カトリック正義と平和協議会